We Support GRIEF グリーフワークかがわ

第45回グリーフワークかがわ公開セミナー

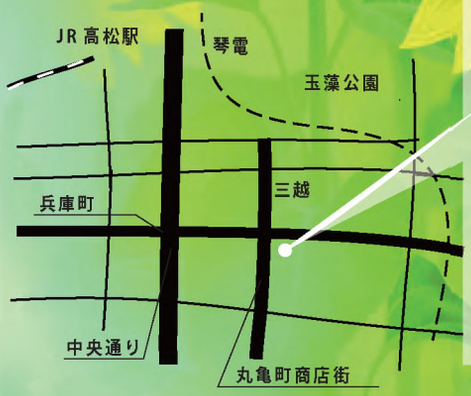
暮らしのなかのグリーフワーク

会場　丸亀町レッツカルチャールーム1　高松市丸亀町壱番街東館4階

日時　2022年9月18日（日）14：00～15：30（開場13：30）

参加費　500円（資料代等）

講師	**三嶋　麻実**（みしま　あさみ）　認定NPO法人グリーフワークかがわ理事　認定グリーフカウンセラー
テーマ	子どものグリーフワーク　～喪失は日常の中で起きている～
内容	内容「お父さんとつかまえたカブトムシが死んじゃった。」 これも1つの喪失です。そして、その時の反応はその子によって様々。 子どもも大人も、日常の中で喪失を経験しながら生きています。 グリーフって？子どものグリーフワークって？ グリーフワークについて学ぶと共に、気軽に話し合ってみませんか？ お子様連れでの参加も歓迎します。



丸亀町レッツ
カルチャールーム
☎ 087-823-0001
高松市丸亀町1番地1（壱番街東館4階）
ドーム右側（東側）にある建物
（壱番街東館、1階がCOACH）
エスカレーターで4階へ

どなたでも参加できます　事前予約不要です
参加費は当日会場でお支払いください

この事業は赤い羽根共同募金会の助成を受けて開催します

じぶんの町を良くするしくみ。赤い羽根共同募金

大切な人との死別，これはたしかに誰にとっても深く心に刻まれる悲しみの体験でしょう。
しかし，現代社会は，死別に限らず，日常的に大量かつ破局的に私たちの内面や周辺で起きている喪失に向き合い，グリーフワークのこころの過程を取り戻さなければならない時代にあると思います。
今日，私たちの生活は，多くの技術革新に支えられています。
科学技術の発展を，けっして否定するつもりはありません。私たちの周りには，物と情報があふれ，長距離を数時間で移動可能な交通網が張り巡らされています。
いやなことは，お金さえあれば，ほとんどスイッチひとつでリセットが可能な時代です。そんな時代だからこそ，一人ひとりが，自分にとって何か失われたものはないかと，内なる声に耳を傾け，嘆きのこころの過程を回復することが求められているのです。
喪失の事実を受け入れ，悲嘆の苦痛を乗り越える力は，人が本来の生き方を見いだす上で，欠かすことができません。
日常的に起きている小さな喪失に伴う嘆きの感情を慈しむこと，これが私たちに自然に備わっているいのちを慈しむこころを失わないための営みではないかと思います。

（ グリーフワークかがわ HP 理事長の言葉から抜粋 ）

グリーフワークかがわの活動

「グリーフワーク」とは大切な人や関係を失った人たちが、喪失にともなう悲哀の中で自分に合ったやり方で再生の道を歩んでいく心の過程の事です。

主な活動

身近な人を亡くした方の
「グループミーティング」
毎月第2日曜10:30～12:00（予約不要）
会場:丸亀町カルチャールーム

対面型カウンセリング
「グリーフカウンセリング」
電話カウンセリング
「ヘルプラインかがわ」
予約専用電話
080-6390-8088
月～金9:00～18:00

喪失を経験した
子どもの親・保護者のための
「ひまわりミーティング」
毎月第1日曜10:30～12:00（予約不要）
会場:たかまつミライエ6階

「自殺予防土曜ホットラインかがわ」
電話　087-813-1247（予約不要）　毎週土曜 15:00～18:00

We Support GRIEF グリーフワーク かがわ

企画運営　**認定 NPO 法人 グリーフワークかがわ**
URL　https://www.griefwork.jp/
TEL：090-6288-1011（電話対応時間　火・水・木　18：30～20：30）